

教育目標：自ら考え、心豊かに、たくましく生きる児童の育成

学校通信



夢きらり

桐生市立新里東小学校
令和6年度

NO.11

令和6年10月31日

笑顔輝く 仲の良い学校

文責 校長

運動会

《自ら考え 心豊かに たくましく生きる》

10月19日（土）秋晴れの空のもと、運動会が行われました。

～「輝け」チームプレイでつなぐ笑顔と絆～を、スローガンに掲げ盛大に行われました。一人一人が力を発揮し、その力を誰かが受け継ぎ、団全体へと力が広がりました。悔しいときもありましたが、精一杯取り組んだ結果ならそれは自分だけの「金メダル」。きっと笑顔に変わることでしょう。



【かっこよくスタート徒競走】



【受け継がれるバトンリレー】



【精一杯走ったリレー】

※写真は一部しか掲載できませんが、児童一人ひとり本当によく頑張りました。保護者の皆様、地域の皆様、応援ありがとうございました。

サイエンスドクター（桐生市と群馬大学との教育支援）《自ら考え》

科学や工学のおもしろさを知り、将来の地域産業を支える人材を育成するねらいがある事業です。

10月23日、サイエンスドクターが来校し、プログラミングの授業を行っていただきました。プログラミングとは、コンピュータにさせたいことを順番に組み立てていく作業のことです。小学校でもプログラミング教育の充実に向け、様々な取組が行われています。

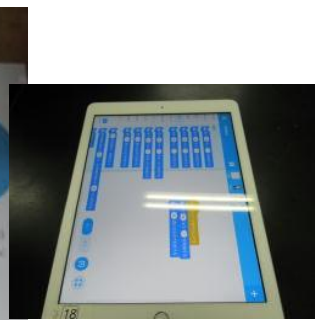
4年生の授業では、プログラミングロボットを思い通りに動かすために、ビジュアルプログラミング言語を使って指令を送りました。思い通りに動かない場合は、試行錯誤を繰り返します。ロボットが思い通りに動いたときには、歓声が上がりました。子供たちの諦めずに何度も挑戦し続ける姿に、感心します。



【試行錯誤を繰り返しロボットを動かす】



【表情豊かなコーディーロッキー】



【機器から指令を送ります】

学級活動 「クラスキャラクターをつくって活かそう」

《自ら考え 心豊かに たくましく生きる》

4年1組の学級活動を紹介します。

今年度、群馬県総合教育センター特別研修員として研修を行っている小林先生による学級活動の実践です。10月24日（木）、「キャラ☆クリエイイト大作戦」をテーマに授業が行われました。



【キャラクターについて個で考えます】【個々の意見をグループで練り合います】【キャラクターの特長、完成！】

4の1クラスキャラクター、名前は「ゲネちゃん」元気な猫だそうです。どんどんかっこよくかわいく成長するそうです。今日の授業では、「ゲネちゃん」の、**趣味、得意なこと、性格や特徴、好きなこと、夢や目標、チャームポイント**、と、6つの視点でキャラクター「ゲネちゃんの」特長について話し合い完成させました。

授業の振り返りには、「友達と協力できた」や「安心して意見を言うことができた」「みんなサポートしながら話合えた」など、自己の意見を安心して発表したり、仲間を支え合ったりする姿がみられました。

自分の身は自分で守ろう 起震車体験

《自ら考え たくましく生きる》

全児童が起震車による地震の揺れを体験しました。



10月25日（金）桐生消防署に依頼をし、全校児童が起震車による地震の揺れを体験させていただきました。震度7から震度4などの揺れを体験し、大地震への心構えや対処法について考える機会となりました。

地震や津波については、気象庁が24時間体制で、全国に設置した地震計や津波観測施設などで、監視しています。地震や津波発生時には、警報や情報を発表し、住民に知らせているそうです。群馬県では、「群馬県北部」と「群馬県南部」の地域名で発表されます。

2011年に発生した「東日本大震災」の記憶は、大人の私たちにはまだ新しいものですが、小学生の子供たちは、その恐ろしさを知りません。今後、いつ起こるか分からない大きな地震や津波に備えておくことが大切です。



がんばった第51回群馬県小学校陸上教室記録会

《たくましく生きる》

10月3日に行われた桐生市小学校陸上記録会を受け、10月28日（月）に県の記録会が行われました。桐生市代表として、選手達は力一杯がんばりました。

桐生市代表選手として、本校からは7名の児童が参加しました。【敬称略（学年）】

50mハードル：角田（6）・・・県6位入賞 佐藤（6）

100m：長谷川（5）・・・県6位入賞

ソフトボール投げ：柏瀬（6）

リレー男子：藤沼（6）角田（6）佐藤（6）今泉は（6）松島（5）

※大きなステージで自己表現できました。きっと自信につながり、今後の糧になることでしょう。